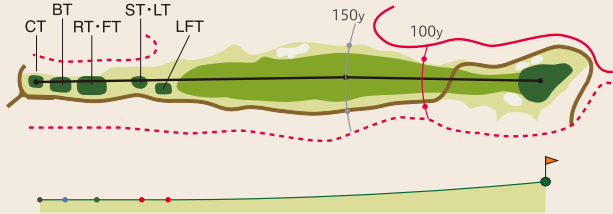


1 360y PAR4 / HDCP11

CT:398y BT:380y RT:360y FT:350y LT:316y

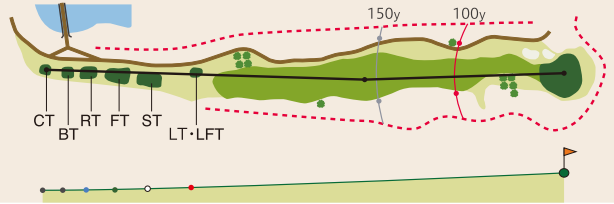
ティグラウンドからグリーンまで少し上りの真直ぐなホール。視線の先には御在所岳が望める。ティショットをバンカーより左に曲げると斜面下からの難しいリカバーを求められる。



4 370y PAR4 / HDCP7

CT:429y BT:393y RT:370y FT:343y LT:311y

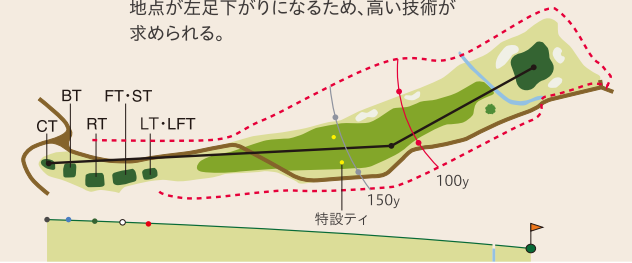
ティショットでは左手前の木立が、セカンドではグリーン右手前の林が攻め方を難しくしている。グリーン右手前の深い窪地と、グリーン奥のOBに注意。



7 341y PAR4 / HDCP15

CT:374y BT:358y RT:341y FT:319y LT:300y

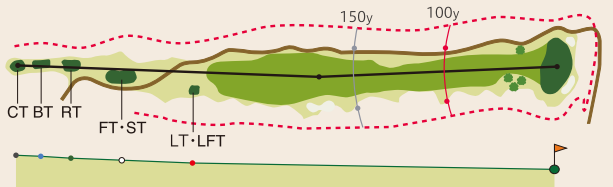
グリーン手前をクリークが横切る短いミドルホール。セカンド地点が左足下がりになるため、高い技術が求められる。



2 402y PAR4 / HDCP5

CT:445y BT:425y RT:402y FT:360y LT:300y

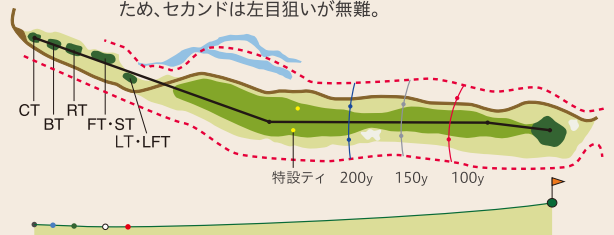
距離のあるミドルホール。グリーン右手前に木立がありピンポジションに応じた攻め方が要求される。また、グリーンは横長の二段グリーン。右へ下り傾斜になっている。



5 490y PAR5 / HDCP1

CT:530y BT:511y RT:490y FT:464y LT:430y

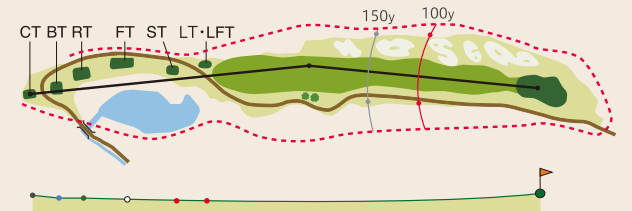
ティショットを左に曲げるとクリーク。またフェアウェイ右のOBゾーンは浅いため注意が必要。OBゾーンはグリーン横まで続くため、セカンドは左目狙いが無難。



8 410y PAR4 / HDCP3

CT:457y BT:434y RT:410y FT:383y LT:330y

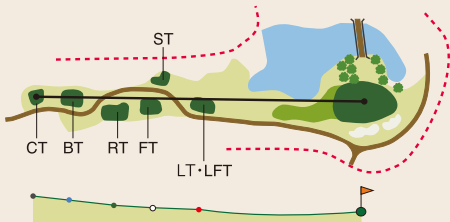
最も距離の長いやや上りのミドルホール。左に引っかけるとバンカーを渡り歩くこともある。グリーンが大きく縦に長い為、セカンドショットは距離感が大切。



3 166y PAR3 / HDCP17

CT:220y BT:195y RT:166y FT:142y LT:108y

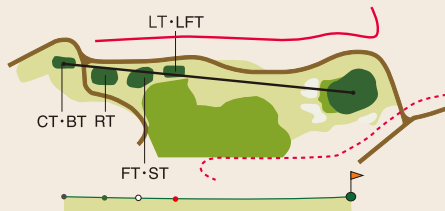
池にかかる跳ね橋はゴッホのアルルの跳ね橋を模したものだ。グリーンは傾斜が複雑な為、安全に手前から攻めたい。



6 163y PAR3 / HDCP13

CT:196y BT:188y RT:163y FT:140y LT:118y

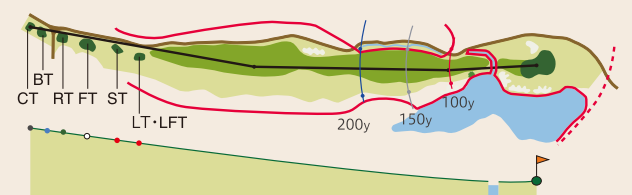
グリーン手前に深いバンカーが待ち構えており、特に風がアゲンストの場合に距離感が難しい。変則二段グリーンのため、ピンポジションにも注意を要する。



9 528y PAR5 / HDCP9

CT:569y BT:555y RT:528y FT:502y LT:470y

打ち下ろしのロングホール。残り200y付近から左サイドにはクリークが走っており、右サイドには高い木立と池があるため、セカンドは距離と共に正確な方向性が要求される。グリーンは奥へと下る二段グリーン。



■ 凡例

--- OBライン

— ペナルティエリア

距離はすべてグリーンセンターまでの距離

● 100y

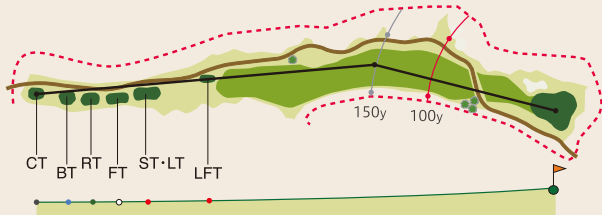
● 150y

● 200y

10 362y PAR4 / HDCP12

CT:428y BT:385y RT:362y FT:344y LT:333y

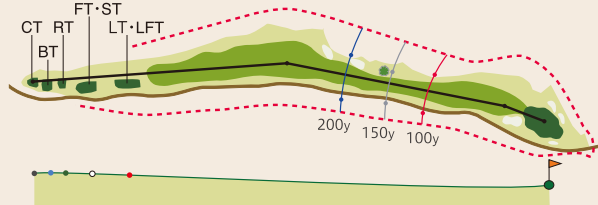
右斜面でグリーンがブラインドになるのでティショットはセンターからやや左目。セカンドはグリーン左斜面と奥のOBに用心。



13 486y PAR5 / HDCP14

CT:520y BT:505y RT:486y FT:466y LT:420y

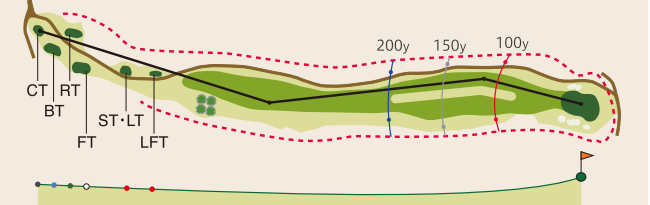
ティショットはセンターのやや左目を狙いたい。ロングヒッターは右の山裾狙いでツーオンの可能性も。グリーン右手前のバンカーはかなり深く、つかまればスコアを崩しやすい。



16 535y PAR5 / HDCP4

CT:570y BT:551y RT:535y FT:519y LT:473y

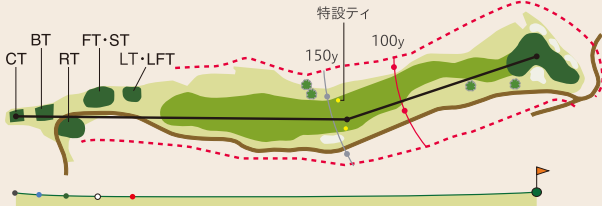
最も距離のあるロングホール。残り200y付近からは二段フェアウェイになっており、間にはラフゾーンがある。つかまると打ちにくい為セカンドショットは注意。グリーンまで上がりなので大きめに打ちたい。



11 345y PAR4 / HDCP6

CT:386y BT:366y RT:345y FT:326y LT:300y

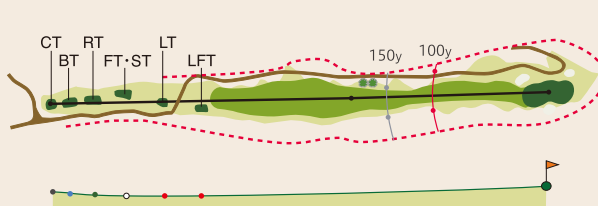
右に見えるバンカーから先は、ラフの窪地が広がり打ち上げになる為、グリーンを攻めにくい。またグリーンも逆L字型で難易度が高い。



14 401y PAR4 / HDCP2

CT:440y BT:422y RT:401y FT:376y LT:341y

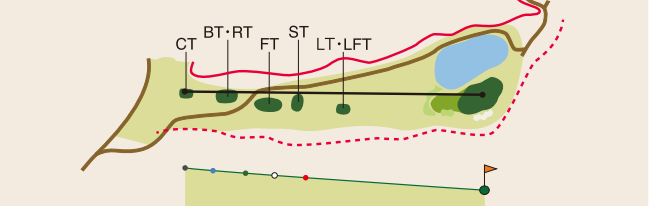
距離のあるストレートなミドルホール。ティショットは気持ち良く振り抜き飛ばしていきたい。グリーンは18ホール中もっとも縦長で微妙な傾斜もあり、距離が合わない3パットがある。



17 189y PAR3 / HDCP16

CT:212y BT:212y RT:189y FT:163y LT:142y

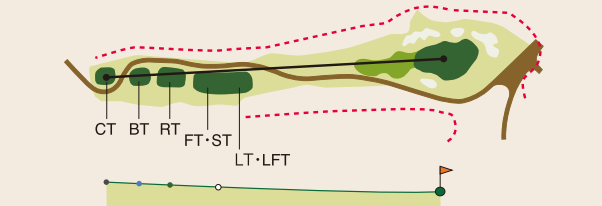
距離のあるショートホール。グリーン左は池、右に外せば下りのアプローチとなり難度が高い。グリーンセンター狙いで確実に乗せていきたい。



12 169y PAR3 / HDCP18

CT:210y BT:190y RT:169y FT:146y LT:128y

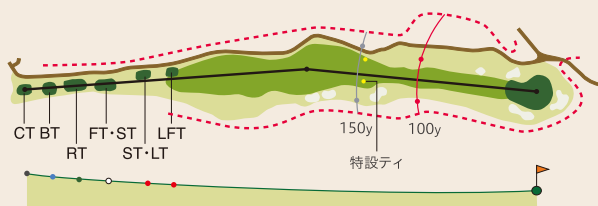
やや打ち下ろしのまっすぐなショートホール。グリーン左側は急勾配になっており、グリーンからこぼれてしまうこともしばしば。距離感重視で攻めたい。



15 390y PAR4 / HDCP8

CT:433y BT:412y RT:390y FT:364y LT:331y

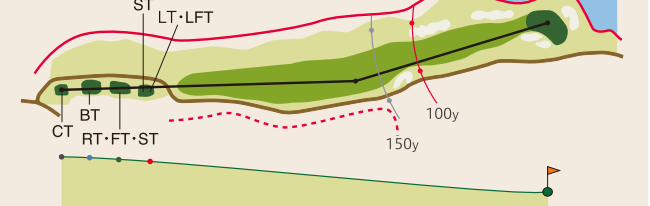
左右にOBがありティショットの正確さが求められるホール。セカンド以降も右側のOBが続くため注意が必要。グリーンは二段グリーンで傾斜もきつい。



18 385y PAR4 / HDCP10

CT:430y BT:404y RT:385y FT:375y LT:357y

ティショットは打ち下ろしになるため、フェアウェイに落としランを稼ぎたい。勾配のきつい二段グリーン攻略にはセカンドの距離感がポイント。



■ 凡例

--- OBライン

--- ペナルティエリア

距離はすべてグリーンセンターまでの距離

● 100y

● 150y

● 200y